

第4部 文化の薫るまちづくり

I 市民の文化活動の支援と人材の育成

1 市民の文化活動の支援

(1) 文化情報の収集

人材、イベント、事業団体等の情報収集を図りました。

(2) 主な文化団体

① 柏市文化連盟

柏市文化連盟は、10部門、141団体により構成されており、発表会、展示会等の文化行事を通して、市民文化の振興及び市民の文化活動の推進に寄与しています。

■ 柏市文化連盟の状況（令和2年3月31日現在）

部門	加盟団体	団体数	部門	加盟団体	団体数	
邦楽(42)	柏市三曲協会	8 団体	手工芸(3)	柏市手工芸協会	3 団体	
	柏市吟詠剣詩舞協会	14 団体		園芸(1)	盆栽	1 団体
	柏市日本舞踊連盟	10 団体	華道(14)		柏市いけばな協会	7 団体
	柏市能楽協会	6 団体			柏市沼南いけばな協会	7 団体
	和の集い	4 団体	美術写真(5)	美術	1 団体	
洋楽パフォーマンス(16)	柏市芸術舞踊協会	7 団体		陶芸	2 団体	
	柏市音楽協会	5 団体		沼南絵画会	1 団体	
	沼南音楽協会	3 団体		写真	1 団体	
	パフォーマンス	1 団体	文芸文化(6)	俳句・短歌・話し方・川柳・将棋	5 団体	
民謡・民舞(29)	柏市民謡協会	8 団体		沼南教養部	1 団体	
	柏市民踊連盟	13 団体		茶道・香道(19)	茶道	18 団体
	沼南民謡舞踊連合会	8 団体	香道		1 団体	
書道(6)	柏市書道協会	5 団体				
	沼南書道会	1 団体				

② 柏ユネスコ協会

柏ユネスコ協会は、県内初の本格的な民間ユネスコ団体として発足し、ユネスコ憲章と柏市民憲章の精神のもとに、7団体94人の会員が、広く市民参加のユネスコ活動を進めています。

(3) 補助金

市内の芸術文化活動を行う団体の芸術文化活動の活性化を促進し、芸術文化の振興に資することを目的として補助金を交付しています。

■ 補助金交付状況（令和元年度）

交付団体名	補助額
柏市文化連盟	456,000 円
柏交響楽団	121,000 円
柏市民吹奏楽団	121,000 円
柏市合唱連盟	121,000 円
柏ジュニアストリングオーケストラ	121,000 円
合計	940,000 円

(4) 文化祭

10月上旬から12月上旬にかけて市内各施設を会場に開催する芸術文化の総合祭典で、舞台芸術・展示芸術その他文化活動を行う柏市文化連盟加盟団体及び一般市民が日ごろの研鑽の成果を発表します。

令和元年度は10月12日から12月1日まで行われ、約12,447人が鑑賞しました。ただし、10月12日から14日までは台風19号の影響により中止となりました。

■文化祭開催状況（令和元年度）

		期 日	会 場	
オープニングセレモニー	式典・舞台	10月12日(土) ※中止	アミュゼ柏クリスタルホール	
	展示・お茶席	10月12日(土)～10月14日(月・振替) ※中止	アミュゼ柏プラザ	
総合展覧会	書道	10月19日(土) ～ 10月22日(火)	柏市民ギャラリー	
	絵画	10月23日(水) ～ 10月26日(土)	柏市民ギャラリー	
	華道	10月27日(日) ～ 10月30日(水)	柏市民ギャラリー	
	手工芸・写真	10月16日(水) ～ 10月19日(土)	アミュゼ柏プラザ	
	陶芸	10月29日(火) ～ 11月1日(金)	アミュゼ柏プラザ	
芸能祭	邦楽(詩吟・三曲)	10月13日(日) ※中止	アミュゼ柏クリスタルホール	
	邦楽(能楽・日舞・和の集い)	10月14日(月・祝) ※中止	アミュゼ柏クリスタルホール	
	民謡・民舞	10月19日(土)	柏市民文化会館大ホール	
	洋舞	10月20日(日)	柏市民文化会館大ホール	
	洋楽(声楽・器楽)	10月19日(土)	アミュゼ柏クリスタルホール	
	マジック	11月10日(日)	アミュゼ柏プラザ	
各種文化行事	話し方教室	10月19日(土)	アミュゼ柏会議室 C	
	川柳大会	10月26日(土)	アミュゼ柏クリスタルホール	
	茶道	11月3日(日・祝)	アミュゼ柏プラザ, 会議室 D, 和室1	
	香道	11月3日(日・祝)	アミュゼ柏和室1, 会議室 B・C	
	俳句大会	11月9日(土)	アミュゼ柏クリスタルホール・会議室 C	
	将棋大会	11月9日(土)	アミュゼ柏プラザ	
沼南近隣センター (ひまわりプラザ)	総合展覧会	手工芸	10月27日(日) ～ 11月4日(月・振替)	2階学習室1～3
		書道	10月27日(日) ～ 11月4日(月・振替)	2階ラウンジ
		墨絵・俳句・ペン習字	10月27日(日) ～ 11月4日(月・振替)	1階集会室1
		絵画	10月27日(日) ～ 11月4日(月・振替)	1階多目的ホール
		写真	10月27日(日) ～ 11月4日(月・振替)	1階ラウンジ
		短歌	10月27日(日) ～ 11月4日(月・振替)	1階ラウンジ
		花展	10月27日(日) ～ 11月4日(月・振替)	2階集会室2
		野草	11月2日(土・祝) ～ 11月4日(月・振替)	1階ロビー
	芸能祭	音楽	10月27日(日)	大ホール
		民謡・舞踊	11月4日(月・振替)	大ホール
各種文化行事	将棋大会	11月10日(日)	1階集会室	
	市民展	10月31日(木) ～ 11月3日(日・祝)	柏市民ギャラリー	
	市民展	11月4日(月・振替) ～ 11月7日(木)	柏市民ギャラリー・多目的スペース A	
	市民展	11月8日(金) ～ 11月11日(月)	柏市民ギャラリー・多目的スペース A	
	市民展	11月12日(火) ～ 11月15日(金)	柏市民ギャラリー	
	市民展(総合展覧会)	10月27日(日) ～ 11月4日(月・振替)	沼南近隣センター	
	ユネスコ展	11月27日(水) ～ 12月1日(日)	アミュゼ柏プラザ	
	お茶会	10月27日(日)	2階和室1・2	
	俳句大会	11月10日(日)	沼南近隣センター2階集会室2	
	ステージフェスタ(創作ダンス)	11月3日(日・祝)	沼南近隣センター 大ホール	

ステージフェスタ(民謡・邦楽・洋楽)	11月23日(土)	アミュゼ柏クリスタルホール
ステージフェスタ(ダンス)	11月24日(日)	アミュゼ柏クリスタルホール

(5) 芸術鑑賞会

柏市文化連盟加盟団体による舞台、展示、お茶会を1日で楽しめるもので、様々な芸術文化を気軽に楽しむことのできる機会を目指すもの。柏市文化連盟との共催事業で開催しました。

■芸術鑑賞会開催状況（令和元年度）

開催日	鑑賞者数
令和元年7月7日	約700人

(6) 市民ギャラリー

平成4年4月に、市民の美術・工芸作品の発表及び鑑賞の場を提供することを目的に、柏高島屋ステーションモール8階に設置したギャラリーですが、平成28年度に柏駅東口のDay Oneタワー3階パレット柏に移転しました。

■市民ギャラリー利用状況（令和元年度）

区分	利用件数	鑑賞者数	区分	利用件数	鑑賞者数
美術	38件	40,001人	生花	3件	3,313人
書道	4件	3,886人	写真	10件	12,678人
手工芸	8件	11,612人	その他	8件	15,301人
			合計	71件	86,791人

2 芸術文化を担う人材の育成

(1) 若手芸術家の人材育成・かしわ塾の開催等

市立柏高等学校と連携した小中学生対象のワークショップ「かしわ塾」の開催や、音楽関連以外にもパレット柏多目的スペースAにおいて「版画教室」を開催しました。

■芸術文化自主事業の開催状況（令和元年度）

事業名	開催日	会場	出演者・講師	鑑賞者数
旧吉田家住宅土間コンサート	5月18日	旧吉田家主屋土間	真真（二胡奏者）	290人
「かしわ塾」管・打楽器（吹奏楽）音楽教室	6月22日～23日	市立柏高等学校	市立柏高等学校生徒・教諭	298人 （参加者）
版画教室	12月7日	パレット柏	大野隆司（版画家）	22人 （参加者）
カメラワークショップ	9月7日	アミュゼ柏	松浦範子（写真家）	19人
			計	629人

(2) 中学校音楽鑑賞教室

中学生の情操の醸成を図るため、プロのオーケストラによる優れた音楽を鑑賞し、芸術活動への参加の気運を醸成しています。

■中学校音楽鑑賞教室開催状況（令和元年度）

開催日	会場	鑑賞者数	内容
令和元年5月8日	土中学校	230人	千葉交響楽団によるクラシック音楽の鑑賞
令和元年5月9日	手賀中学校	111人	
令和元年5月10日	南部中学校	431人	
	大津ヶ丘中学校	593人	
令和元年5月14日	富勢中学校	537人	
	柏の葉中学校	205人	
令和元年5月17日	松葉中学校	620人	
	柏中学校	483人	
合計	8校	3,210人	

3 柏らしさの創出・演出

(1) 音楽ワークショップの開催

講師兼演奏サポーターとして音楽大学出身の演奏家による協力の下、幅広い世代が演奏者として音楽を楽しめる機会を提供し、さらなる市民音楽活動の活性化を図ることを目的とした音楽ワークショップとして「久しぶりにブラバンやろうよ！～木管アンサンブル編～」と題し、フルート及びクラリネットのワークショップを開催しました。

■音楽ワークショップの開催状況（令和元年度）

事業名	開催日	会場	出演者・講師	参加者数
大人向け音楽ワークショップ「久しぶりにブラバンやろうよ！～木管アンサンブル編～」	令和2年2月8日	アミュゼ柏プラザ	音楽大学出身の演奏家5人	13人

(2) 音楽月間の開催

共催事業で「ららぽーと柏の葉ミュージックふえすた 2019」を開催しました。柏市内及び東葛飾地区の芸術文化団体や個人が様々なジャンルの演奏演技を行い、「しあわせいっぱい 音楽の街 かしわ」が実感できるイベントです。

■音楽月間の開催状況（令和元年度）

事業名	開催日	会場	出演者	鑑賞者数
ららぽーと柏の葉ミュージックふえすた 2019	令和元年5月～10月	ららぽーと柏の葉センタープラザ	市内団体及び県内団体	8,450人

(3) 市内音楽情報収集及び発信

市内の音楽イベント、市立柏高校吹奏楽部などの演奏風景を、SNSを利用したスマートフォンアプリ LINE LIVE にて配信しました。

■情報発信

事業名	開催日	会場	出演者	再生回数
かしわ MusicLine	通年	市内各所	市内団体及び県内団体	10,907回

(4) 体験型音楽イベントの開催

柏駅東口ダブルデッキを会場に、柏市が誇る吹奏楽楽団の演奏を楽しめるだけでなく、楽器体験や柏市立柏高等学校吹奏楽部（イチカン）と観客と一緒に演奏し、駅を訪れる不特定多数の人々に向けた体験型音楽イベント「柏 de 吹奏楽 PARTY♪！（ぱ～り～）」を企画するも、10月は台風19号により中止、令和2年3月のリベンジ開催を企画するも、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により中止の決定をしました。

II 歴史資料・文化財の保全と活用

1 文化財の調査研究の推進

(1) 文化財の保存・維持管理等

① 柏市文化財保存活用地域計画策定

令和元年度から4か年計画で、文化財の保存と活用に関するマスタープランである「柏市文化財保存活用地域計画」の作成に着手し、令和元年度は市域の文化財に関する事前把握と分析を実施、また、柏市文化財保存活用地域計画作成協議会を3回開催し意見徴収も行いました。令和2年度以降は、その結果に基づき、未調査の分野や地域などについて総合的な調査を行っていきます。

② 旧吉田家住宅保存活用計画策定

令和元年度～2年度の2か年計画で、旧吉田家住宅歴史公園の現状と課題を明らかとし、今後、旧吉田家住宅が立地する旧吉田家住宅歴史公園の敷地内にある旧吉田氏庭園をはじめとする文化財の一体的な保存・活用・整備等を図るための適切な方針を定める「旧吉田家保存活用計画」の策定に着手。令和元年度は保存管理計画(案)、環境保全計画(案)、防災計画(案)を作成、旧吉田家住宅保存活用計画策定検討委員会を2回開催し活用計画にむけた意見交換などを行いました。

③ 旧手賀教会堂保存修理工事

千葉県指定文化財(建造物)旧手賀教会堂は昭和51年に保存修理工事を行って以降、約40年の月日が経過し、木部の腐朽や屋根の劣化などの破損が顕著となったため、平成30年度に基本計画を作成、令和元年度に実施設計を行いました。令和2年度に保存修理工事及び構造補強を行い、文化財の長寿命化を図ります。この工事費用の一部に充てるためクラウドファンディングを令和元年度実施し、支援人数92人、目標金額100万円でしたが、目標を上回る138万円の寄付がありました。

④ 柏市文化財整理室の改修工事

平成25年2月大雪による雪害により損壊した柏市文化財整理室の屋根及び外壁の改修工事の実施設計を平成30年度に行い、令和元年度に改修工事を実施しました。

⑤ 文化財説明板の維持管理

老朽化した文化財説明板について、内容及び設置場所を検討し、建て替え3基(福寿院観音堂、善龍寺の五葉松、寿量院の玄圃梨)、新設1基(きつね山古墳)、板面新規2基(大青田貝層、宮根遺跡)、撤去1基(根戸近隣センター)の工事を行いました。また、手賀沼アグリビジネスパーク事業の一環として整備された「わしや農業交流拠点」に弁栄上人をはじめ鷲野谷地域の歴史についての説明板を設置しました。

⑥ 指定文化財の公開及び維持管理

ア. 逆井かたくり群生地の維持管理

逆井に所在する柏市指定文化財(天然記念物)のカタクリ群生地について、例年どおり夏と冬の草刈を実施し、開花時には、看板・バリケードの設置など見学者の環境整備を図りました。

イ. 旧手賀教会堂の維持管理

千葉県指定文化財(建造物)でもあり、柏市指定文化財(史跡)でもある旧手賀教会堂について、引き続き公開と維持管理のために管理員を配置し、毎週土曜日と日曜日及び祝祭日の午前9時～午後3時まで公開するとともに、各種見学会の要望や説明に対応しました。令和元年度の見学者は、377名でした。

※ 2月29日から新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で休館し、5月上旬からは保存修理工事のため休館しています。

ウ. その他の文化財の維持管理

松ヶ崎城跡をはじめとする、幸谷城館跡、カタクリ群生地、藤ヶ谷十三塚、箕輪城跡、高田野馬土手、文化財整理室などの文化課所管の文化財用地について年1回～3回の草刈・清掃を行いました。

⑦ 指定文化財等への補助金の交付

柏市指定文化財である神明社の石鳥居(塚崎)が経年により沈下し傾斜したため、石鳥居の柱(片方)とずれた笠木を是正する改修工事に補助金を交付、また、同じく柏市指定文化財である福満寺の車ノ前五輪塔(大井)が経年により周辺の土が流出、コンクリート製の土台が露出しているため、倒壊防止の土台工事に補助金を交付し、文化財の保護に寄与しました。

(2) 埋蔵文化財の調査

千葉県には全国一ともいえる多数の遺跡が確認されています。市域には利根川、大堀川、大津川などの河川や手賀沼が所在し、これに面する台地縁辺部等には、508か所の遺跡が確認されています。

埋蔵文化財は、土地に埋蔵されているという性格上、宅地造成や道路建設などの開発事業により、常に消滅の危機にさらされています。そこで、やむなく開発により失われていく遺跡については、発掘調査により詳細な記録をとり、先人が残した歴史や文化を後世に伝えていくための資料としてまとめています。

■発掘調査状況（令和元年度）

1	名称	中馬場遺跡（第12次）				
	調査区域	柏市根戸 1830-1 ほか		調査種別	確認・本調査	
	調査期間	平成 31 年 4 月 8 日	～	令和元年 6 月 7 日	調査面積	617 m ²
	調査概要	遺構：奈良・平安時代竪穴住居跡 3 軒，中・近世溝 2 条，土坑 9 基，柱穴 19 基 遺物：奈良・平安時代土師器・須恵器・鉄製品，中・近世土器・陶器				
2	名称	原畑遺跡（第33次）				
	調査区域	柏市大室字原畑 304 の一部		調査種別	確認調査	
	調査期間	平成 31 年 4 月 15 日	～	平成 31 年 4 月 18 日	調査面積	603.34 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代焼土跡 1 基 遺物：縄文土器，縄文時代石器				
3	名称	花戸原遺跡（第16次）				
	調査区域	柏市根戸 271 ほか		調査種別	確認・本調査	
	調査期間	令和元年 8 月 26 日	～	令和 2 年 2 月 28 日	調査面積	4021 m ²
	調査概要	遺構：旧石器時代石器集中 2 カ所，縄文時代竪穴住居跡 2 軒・土坑 1 2 基・焼土跡 1 基，古墳時代竪穴住居跡 6 軒・土坑 1 基，奈良・平安時代竪穴住居跡 2 6 軒・掘立柱建物跡 4 棟・土坑 1 4 基・小ピット 7 2 基・溝状遺構 1 条，中世台地整形区画 1 ケ所・溝状遺構 5 条・火葬施設 1 基・土坑墓 1 基 遺物：旧石器時代石器・石器剥片，縄文土器・石器，古墳時代土師器・須恵器・鉄製品・石製品・銅製品，奈良・平安時代土師器・須恵器・石製品・鉄製品，中近世陶磁器・銭貨・人骨				
4	名称	南逆井四丁目 1775-2 地先野馬除土手				
	調査区域	柏市南逆井四丁目 1775-2		調査種別	確認調査	
	調査期間	平成 31 年 4 月 22 日	～	令和元年 5 月 23 日	調査面積	169.94 m ²
	調査概要	遺構：近世野馬土手 1 条 遺物：なし				
5	名称	向神山遺跡（第8次）				
	調査区域	柏市豊四季字富士見台 45-46		調査種別	本調査	
	調査期間	令和元年 5 月 7 日	～	令和元年 5 月 14 日	調査面積	132.26 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代土坑 2 基・ピット 1 基 遺物：縄文土器				
6	名称	大室小山台遺跡（第108次）				
	調査区域	柏市大室 2 丁目 18-2，-3		調査種別	確認調査	
	調査期間	令和元年 5 月 20 日	～	令和元年 5 月 30 日	調査面積	921.92 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代住居跡 2 軒・土坑 1 基 遺物：縄文時代土器				
7	名称	大室小山台遺跡（第109次）				
	調査区域	柏市大室二丁目 18-2 の一部		調査種別	本調査	
	調査期間	令和元年 6 月 17 日	～	令和元年 7 月 19 日	調査面積	250 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代竪穴住居跡 2 軒・土坑 8 基 遺物：縄文土器，縄文時代石器・土製品，中近世土器・陶磁器・銭貨				
8	名称	南原遺跡（第6次）				
	調査区域	柏市松ヶ崎字大門脇 1030-1		調査種別	確認調査	
	調査期間	令和元年 6 月 14 日	～	令和元年 6 月 20 日	調査面積	398.06 m ²
	調査概要	遺構：古墳時代竪穴住居跡 1 軒 遺物：縄文土器，古墳時代土師器				
9	名称	南原遺跡（第7次）				
	調査区域	柏市松ヶ崎字大門脇 1030-1		調査種別	本調査	
	調査期間	令和元年 7 月 10 日	～	令和元年 7 月 31 日	調査面積	50 m ²
	調査概要	遺構：古墳時代竪穴住居跡 1 軒，近世以降溝状遺構 1 条 遺物：縄文土器，古墳時代土師器，近世以降陶磁器				
10	名称	宿連寺遺跡（第4次）				
	調査区域	柏市花野井字下高野 15-2，16，90-2 及び 86，87-1，88-1，89 の各一部		調査種別	確認調査	

	調査期間	令和元年9月18日	～	令和元年9月25日	調査面積	2934.33 m ²
	調査概要	遺構：なし 遺物：縄文土器・石器				
11	名称	南原遺跡（第8次）				
	調査区域	柏市柏市松ヶ崎字大門脇 1034-1 の一部			調査種別	確認調査
	調査期間	令和元年10月2日	～	令和元年10月10日	調査面積	1967.36 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代竪穴住居跡2軒，古墳時代竪穴住居跡1軒 遺物：縄文土器・石器，古墳時代土師器				
12	名称	出山遺跡（第8次）				
	調査区域	柏市大青田字出山 571-2 ほか			調査種別	本調査
	調査期間	令和元年11月1日	～	令和2年4月3日	調査面積	3199.89 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代竪穴住居跡39軒，土坑107基，陥穴1基，ピット855本，中近世溝4条 遺物：縄文時代土器・石器・動物依存体（貝類），中近世陶磁器				
13	名称	南原遺跡（第9次）				
	調査区域	柏市松ヶ崎字大門脇 1034-1 の一部			調査種別	本調査
	調査期間	令和元年11月19日	～	令和元年12月27日	調査面積	235 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代竪穴住居跡3軒，古墳時代竪穴住居跡1軒 遺物：縄文時代土器，古墳時代土師器				
14	名称	船戸古墳群（第16次）				
	調査区域	柏市大井字中荻子ノ神山 2370-24			調査種別	確認・本調査
	調査期間	令和元年11月21日	～	令和元年12月4日	調査面積	219.93 m ²
	調査概要	遺構：古墳時代周溝1条 遺物：なし				
15	名称	八反目台遺跡（第12次）				
	調査区域	柏市大室字八反目台 1824			調査種別	確認調査
	調査期間	令和元年11月28日	～	令和元年12月4日	調査面積	677.48 m ²
	調査概要	遺構：なし 遺物：縄文時代石器，近世土製品				
16	名称	大明神前遺跡（第3次）				
	調査区域	柏市戸張字大明神前 1294			調査種別	確認調査
	調査期間	令和元年12月12日	～	令和元年12月23日	調査面積	1174.42 m ²
	調査概要	遺構：近世以降の溝状遺構2条 遺物：縄文時代土器，近世陶器				
17	名称	高柳南遺跡（第8次）				
	調査区域	柏市高柳字南 1113-131，-3			調査種別	確認調査
	調査期間	令和2年1月16日	～	令和2年1月23日	調査面積	1356 m ²
	調査概要	遺構：なし 遺物：縄文土器				
18	名称	山ノ田台遺跡（第6次）				
	調査区域	柏市布施字西ノ前 2173-1 の一部			調査種別	確認調査
	調査期間	令和2年2月3日	～	令和2年2月10日	調査面積	1381 m ²
	調査概要	遺構：なし 遺物：縄文時代土器				
19	名称	猪ノ尻遺跡（第7次）				
	調査区域	柏市みどり台二丁目 34，35-1			調査種別	確認調査
	調査期間	令和2年2月25日	～	令和2年3月6日	調査面積	3705 m ²
	調査概要	遺構：なし 遺物：縄文時代土器・石器				
20	名称	大井遺跡（第16次）・船戸古墳群（第17次）				
	調査区域	柏市大井字鍛冶屋前 2253-1 の一部			調査種別	確認調査
	調査期間	令和2年3月9日	～	令和2年3月13日	調査面積	487.37 m ²
	調査概要	遺構：溝状遺構2条 遺物：縄文時代土器，奈良・平安時代土師器・須恵器，中世陶磁器				
21	名称	寺下前遺跡（第16次）				
	調査区域	柏市大室字寺下前 751-8 の一部ほか			調査種別	本調査
	調査期間	令和2年2月25日	～	令和2年3月30日	調査面積	645 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代早期炉穴14基・前期竪穴住居跡3軒・中期竪穴住居跡2軒・土坑3基・ピット3基				

		遺物：縄文土器・石器				
22	名称	田中小遺跡（第15次）				
	調査区域	柏市大室字中野台 1193-3 の一部		調査種別	確認調査	
	調査期間	令和2年3月19日	～	令和2年3月30日	調査面積	2,000 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代竪穴住居跡1軒，土坑3基 遺物：縄文土器				

■埋蔵文化財発掘調査報告書（令和元年度）

1	書名	平成30年度 柏市 市内遺跡発掘調査報告書
	内容	平成30年度に国庫補助事業として実施した7か所の発掘調査の成果をまとめたもの
	所収遺跡	①寺下前遺跡(第17次)，②浅間山遺跡(第14次)，③笹原遺跡(第18次)，④埋田遺跡(第8次)・原古墳群(第3次)，⑤池田古墳群(第3次)，⑥八反目台遺跡(第10次)，⑦幸田原遺跡(第21次)
2	書名	幸谷城館跡（第5次）
	内容	平成30年度に事業者負担で民間調査機関が実施した発掘調査の成果をまとめたもの
3	書名	笹原遺跡（第19次）
	内容	平成30年度，令和元年度に事業者負担で民間調査機関が実施した発掘調査の成果をまとめたもの
4	書名	八反目台遺跡（第5次），八反目台遺跡（第7次）
	内容	平成27年度に県費補助事業として実施した2か所の発掘調査の成果をまとめたもの

(3) 指定文化財（令和2年3月31日現在）

種別	文化財	所在地	登録・指定年月日	
国指定	有形・建造物	旧吉田家住宅 主屋，書院，新座敷，長屋門， 向蔵，新蔵，道具蔵，西門の8棟	花野井	H22.12.24
	有形・絵画	紙本墨画淡彩弄玉仙図 岩佐勝以筆	財団法人摘水軒記念文化振興財 団（千葉市美術館寄託）	H21.7.10
国登録	有形・建造物	伊藤家住宅 主屋，離れ，隠居屋，土蔵，牛小屋， 井戸上屋の6棟	増尾	H30.11.2
		染谷家住宅 主屋，風呂場，前蔵，文庫蔵， 肥料小屋，井戸屋形，稻荷社， 長屋門の8棟	鷲野谷	H31.3.29
	記念物・名勝	旧吉田氏庭園	花野井	H24.9.19
		染谷氏庭園	鷲野谷	R2.3.10
県指定	有形・建造物	東海寺 本堂・楼門・鐘楼	布施 東海寺	H18.3.14
		旧手賀教会堂（史跡としては市指定）	手賀	H24.3.16
	有形・絵画	聖画	手賀（手賀教会堂内）	H24.3.16
	有形・彫刻	木造大日如来坐像	松ヶ崎 覚王寺	S50.3.28
		木造阿弥陀如来坐像	増尾 萬福寺	H1.3.10
		木造聖観世音菩薩坐像	柳戸 弘誓院	H3.2.15
	有形・歴史資料	妙法蓮華経版木（開結とも）	柏市教育委員会	H12.2.25
	無形・民俗	篠籠田の獅子舞	篠籠田 西光院	S50.12.12
記念物・史跡	藤ヶ谷十三塚	藤ヶ谷	S53.2.28	
	北ノ作1号，2号墳	片山	H7.3.14	
市指定	有形・建造物	福寿院観音堂	高柳 福寿院	S53.2.13
		車ノ前五輪塔	大井 福満寺	S50.12.4
		鮮魚街道常夜燈	藤ヶ谷	S52.2.21
		石鳥居	塚崎 神明社	S55.3.7
		手洗鉢	塚崎 神明社	S52.2.21

有形・彫刻	薬師如来坐像	鷲野谷 医王寺	S50.12.4
	如意輪観音像	藤ヶ谷 持法院	S53.2.13
	銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像	布施 善照寺	S63.8.1
有形・考古資料	おせし様板碑	泉	S50.12.4
	阿弥陀様板碑	大井 福満寺	S52.2.21
	弁天古墳出土品	柏市教育委員会	H11.4.1
無形・民俗	十二座神楽	塚崎	S50.12.4
	若白毛囃子	若白毛	S53.2.13
	大室の盆綱引き	大室	S63.8.1
	船戸のおびしゃ	船戸	S63.8.1
	手賀ばやし	手賀	H15.4.1
記念物・史跡	宮根遺跡	増尾 広幡八幡宮	S41.4.1
	今谷刑場跡	今谷上町	S41.4.1
	旧手賀教会堂（建造物としては県指定）	手賀	S50.12.4
	金毘羅宮と大沼枕山碑	藤ヶ谷	H15.4.1
	松ヶ崎城跡	松ヶ崎	H16.7.1
記念物・天然	カタクリ群生地	逆井	S41.4.1
	法林寺の大銀杏	名戸ヶ谷 法林寺	S41.4.1
	杉	大井 妙照寺	S50.12.4
	銀杏	柳戸 弘誓院	S50.12.4
	五葉松	高柳 善龍寺	S50.12.4
	玄圃梨	塚崎 寿量院	S53.2.13

(4) 伝統文化の継承

元来、農業を中心とした生活の中では、収穫までの作業の区切りには神事が行なわれ、そのほとんどが豊作祈願に結びついた行事です。

現在、生活様式や社会環境・教育環境が激しく変化している中、地域の人々の努力によって守り受け継がれてきている貴重な郷土芸能があります。これら「生きている文化財」を指定文化財として指定し、次の世代に伝えていけるよう努めています。

■郷土芸能の状況

名称	継承団体	由来
篠籠田の獅子舞 (昭和50年12月12日県指定)	篠籠田三匹獅子舞保存会	毎年8月16日、篠籠田の西光院で行われる奉納舞で、「大獅子」「中獅子」「女獅子」の三匹の獅子が華やかに舞い、祖先の霊をなぐさめ、五穀豊穰と家内安全を祈願するものです。
船戸のおびしゃ (昭和63年8月1日市指定)	船戸のおびしゃ保存会	農村の慰安娯楽と村の寄り合いの意味を兼ねた新年の行事で毎年1月中旬に船戸地区で行われます。
大室の盆綱引き (昭和63年8月1日市指定)	大室盆綱保存会	毎年8月15日、朝から若竹を芯に荒縄と青カヤをより合わせて、ひと抱えもある綱をつくり、夕暮れ後に引き手が集まり綱を引き合うもの。五穀豊穰と精霊供養の願いを込めた行事。 平成9年を最後に途絶えていたものの、平成22年から、町会が中心となって、子ども会や地元小学校の児童も加わり再開されている。
十二座神楽 (昭和50年12月4日市指定)	十二座神楽保存会	毎年10月17日、塚崎の神明社で行われる古代神話をもとにした神楽舞で、十二の舞曲からなります。
若白毛囃子 (昭和53年2月13日市指定)	若白毛囃子保存会	若白毛地区の鎮守様である八坂神社の夏祭り（7月24日）に奉納される獅子舞の後、狐・ひょっとこ・おかめなどがこっけいに舞う行事。 夏祭りは行われているものの、お囃子は休止中。
手賀ばやし (平成15年4月1日市指定)	手賀囃子保存会	毎年7月の第一日曜日に「アンバサマ」祭りで奉納されるもので、興福院から兵主八幡神社の境内まで、神輿や山車が繰り出されます。

2 市史編さん事業の推進

(1) 市史刊行事業

① (仮題)「柏市史(沼南町史通史編)」(以下、沼南通史)刊行業務

- ・ 2回の沼南通史編集会議及び、各時代部会における協議・検討を通じて、ページ構成や役割分担、執筆要項等を決定しました。
- ・ これを踏まえ、全28名の執筆者が資料調査及び執筆作業中です。4か年計画の初年度目である本年度は、執筆進行度33.3%(3分の1)を予定しており、現在順調に進捗中です。

② (仮称)柏市域現代遺産基礎調査事業

- ・ 戦跡保存活用の請願(平成28年度)を契機に、戦前戦中の戦跡を中心とした「柏市域近現代遺産基礎調査」を実施(麗澤大学へ委託)しました。
- ・ その後、更に内容の精査・充実化を進めた上で、本調査結果の活用を図るべく、市民により親しみやすい啓発誌「(仮称)かしわ歴史ハンドブッケー近現代編」刊行事業を計画しました。本年度中にその原稿がおおむね完成しました。

(2) 史料保存活用事業

① 保管古文書史料等の寄託寄贈業務

- ・ 柏市教育委員会が保有する古文書史料の史料寄託・寄贈・返却作業です。
- ・ 令和2年3月31日現在、寄贈・寄託など文化課が目録を作成済みの古文書類の点数は108,422点(3,104件)であり、これらは柏市の成り立ちを考え、学術的に検証していく上での基礎資料となるものです。
- ・ 事務局では平成18年2月1日「柏市教育委員会古文書整理要領」を制定し、寄贈・寄託・返却など、史料の適切な管理作業を進めてきました。平成30年度寄贈を受けた古文書点数は59点(5件)、寄託を受けた古文書点数は0点(0件)です。

② 市民ボランティアによる写真資料整理

- ・ 柏市は近代以降、急激な変貌を遂げ今日に至っているため、市域の発展過程を知る上で写真資料の利用は有効といえます。一方、事務局は市史編さんの過程で収集した写真資料約52,000点(市民提供写真約5,000点)を保有するものの、撮影年や場所、撮影対象等が不明なため、まだ活用可能な情報となりえていない未整理写真も多いです。
- ・ こうした中、近年市民の間では、かつての景観を撮影した懐かしい写真展が頻繁に開催される等の機運が盛り上がっているため、平成22年度より市民ボランティアを募り、その協力を得ながら、写真整理を実施したものです。

■ 写真資料整理実施状況(令和元年度)

実施回数	延参加人数	処理点数
14回	176人	1763点

③ 「かしわ歴史写真発信事業」

ア パレット柏写真展

テーマ「今につづく柏の道」

日時：令和元年8月15日(木)～18日(日)

場所：パレット柏「柏市民ギャラリー」(柏Day Oneタワー3階)

主催：柏市教育委員会

特別協力：フォトアーカイブス柏

内 容：柏市の主な道路と、その周辺における市民生活の歩みを伝える写真展
総来場者数：1, 802人

イ 沼南庁舎 市民交流サロン展示

期 間：平成31年4月1日（月）～令和2年3月31日（木）

内 容：南柏駅と団地 パネル14枚

ウ 市制施行65周年記念「柏の歴史写真展」

市制施行65周年を迎え、市内の発展と共に、そこに住まう市民の躍動感ある日常を切り取った写真パネルを展示しました。

(7) 日 程：令和元年11月16日（土）

場 所：アミュゼ柏1階プラザスペース

内 容：市政施行65周年市政功労者表彰式の功労者向け企画展示

展示数：35点

(4) 日 程：令和元年11月18日（日）～11月30日（土）

場 所：かしわインフォメーションセンター

内 容：市政施行65周年事業として、一般市民向けの企画展示

展示数：24点（会場スペース上、規模を縮小して開催）

④所蔵史料の活用

寄贈寄託された史料は、編年別・項目別に分類整理して収蔵庫に収納しますが、単に保存にとどまらず郷土資料展示室などで市民への積極的な公開、他の教育機関への貸し出しを実施しました。（40件273点）（令和元年3月末日現在）

⑤市史の刊行物

本市の市史編さん事業は、昭和42年から開始し、文書資料の収集と整理にはじまり、編さん開始2年後の昭和44年に『柏市史 資料編』として第1巻を刊行しました。以来、現在までに次のような市史刊行物を発刊しています。

■市史関係刊行資料（合併後）

資料名	発行年	資料名	発行年
柏市史（原始古代中世考古資料）	平 31	歴史ガイドかしわ	平 18
柏市史（古代中世文献史料）	27	柏市史研究 創刊号	24
柏市史（沼南町史 史料集金石文Ⅲ）	22	柏市史研究 第2号	26
柏市史（沼南町史近代史料）	20		

■市史関係刊行資料（合併前）

資料名	発行年	資料名	発行年
柏市史近世古文書目録 上	昭 44	柏市史資料編 10 小金佐倉牧開墾 上	昭 49
柏市史近世古文書目録 下	44	柏市史資料編 11 小金佐倉牧開墾 下	49
柏市史資料編 1 富勢村誌	44	柏市史年表 明治・大正・昭和	45
柏市史資料編 2 土・千代田村誌	46	柏のむかし	51
柏市史資料編 3 大室村関係文書	44	続柏のむかし	56
柏市史資料編 4 布施村関係文書 上	46	柏市史年表	55
柏市史資料編 5 布施村関係文書 中	47	歴史アルバムかしわ	59
柏市史資料編 6 布施村関係文書 下	46	柏市史 原始・古代・中世編	平 9
柏市史資料編 7 諸家文書 上	45	柏市史 近世編	7
柏市史資料編 8 諸家文書 下	54	柏市史 近代編	12
柏市史資料編 9 御廻状集成	48		

■旧沼南町分市史関係刊行資料

旧沼南町の町史編さん事業は、昭和52年度から開始し、古文書や金石文などの資料調査と収集・整理を行い、現在までに次のような出版物を刊行しました。

資料名	発行年	資料名	発行年
沼南町史（一）	昭 54	沼南町史近世史料Ⅱ 旧手賀村の歴史	平 16
沼南町史史料目録 第一集	57	沼南風土記	昭 56
沼南町史史料目録 第二集	58	沼南風土記（二）	平 元
沼南町史史料目録 第三集	59	沼南町史研究 創刊号	2
沼南町史史料目録 第四集	60	沼南町史研究 第2号	3
沼南町史史料目録 第五集	61	沼南町史研究 第3号	5
沼南町史史料目録 第六集	62	沼南町史研究 第4号	8
沼南町史史料目録 第七集	63	沼南町史研究 第5号	10
沼南町史史料目録 第八集	平 7	沼南町史研究 第6号	12
沼南町史史料目録 第九集	11	沼南町史研究 第7号	15
沼南町史 金石史料Ⅰ	4	手賀沼の開発と小金牧	昭 60
沼南町史 金石史料Ⅱ	9	写真集「時を拾う 沼南の百年」	平 12
沼南町史近世史料Ⅰ 旧風早村の歴史	14	沼南町のあゆみ	17

3 歴史資料・文化財に接することができる場と機会の提供

(1) 文化財の普及・啓発

本市には、508か所の遺跡のほか、先人たちによって守り伝えられてきた有形・無形の文化財が存在します。これらの伝統的な文化遺産を次代に伝えていく活動は、現在に生きている私達の責務です。これまでに各種調査した文化財の情報を市民に提供し、文化財保護に対する理解と協力を得ていく必要があります。

このため本市では、移り変わりの激しい今日の社会において、ともすればかき消されてしまいそうな、先人達が残してくれた生活や文化を記録し発行しています。また、各種普及・啓発活動を行っています。

■調査報告書・冊子等

名称	発行年度	内容
柏の昔ばなし	昭 59	地域に伝えられている昔ばなしを聞き取り収録
柏の絵馬	60	市内寺社に奉納されている絵馬を調査
柏と文学	60	市域にかかわる文学者を収録
柏と音楽	61	わらべ歌や仕事歌を収録
柏の仏像	63	寺院や堂、庵に安置されている仏像を調査
柏の民俗資料編・考察編	平 2	衣食住、生産、交易、交通、信仰、芸能等日常生活に関する昔からの事柄を調査し、地域ごとに記録
柏の金石文Ⅰ	7	市内全域の約15,000点の金石文を調査・記録
柏の金石文Ⅱ	10	
旧吉田家住宅調査報告書	19	旧吉田家の建造物についてまとめた学術調査報告書（現地調査は平成17,18年度に実施）
旧吉田家住宅保存修理工事報告書	22	平成21年11月の公開に先駆けて、平成19～21年度にかけて実施した旧吉田家住宅の改修工事の内容及び工事中に判明した事柄をまとめた報告書
柏市文化財絵地図	23	市内の文化財の内容と所在箇所を紹介したマップ
旧吉田家住宅民具調査報告書	26	平成21～25年度にかけて実施した旧吉田家住宅の民具調査についてまとめた調査報告書
旧吉田氏庭園調査報告書	30	平成27～29年度にかけて実施した旧吉田家住宅の庭園についてまとめた調査報告書

■各種啓発事業（令和元年度）

	開催日	場 所	参加者数など
	内 容		
主催 事	花戸原遺跡発掘調査現地説明会		
	11月2日（土）	花戸原遺跡（北柏駅前）	131名

業	発掘調査中の花戸原遺跡（第 16 次）発掘調査現場において現地説明会を開催し、古墳時代や奈良・平安時代の竪穴住居跡、掘立柱建物跡及び出土遺物について解説を行った。		
	「こども図書館で土器拓本しおりに作ろう」		
	12月26日（木）	こども図書館	子ども 55名 大人 29名
	親子向けに土器を使った拓本しおりづくりのワークショップを実施。柏市内で発掘された土器の展示、解説なども行った。		
講師派遣	5月11日（土）、18日（土）	船戸古墳群	合計 35名
	カシニワフェスタ 2019 における船戸古墳群の活動紹介に際して、午前 1 回・午後 1 回現地を巡りながら解説を行った。		
	5月11日（土）	旧根戸分署	15名
	地理教育研究会の柏市北部の戦争遺跡巡検の際、旧根戸分署について講師として解説を行った。		
	5月19日（日）	①ぐるっと手賀沼遊覧船 ②水の館	35名
	柏市レクリエーション協会の「柏の歴史・自然を知るウォーキング」に講師として同行し、今年度は手賀沼周辺地域の文化財について解説を行った。		
	6月2日（日）	柏の葉公園	21名
	柏歴史クラブの歴史講演会「柏市の遺跡～中馬場遺跡を中心に～」の講師として柏の遺跡などについて講演を行った。		
	6月21日（金）	柏市郷土資料展示室	中学生 8名、先生 1名
	総合学習で柏の文化財と伝統芸能について調べている東葛飾中学校 1 年生へ、柏の遺跡などについて説明を行った。		
	7月19日（金）	柏市立柏高等学校	高校生 29名、先生 2名
	図書委員向けの柏市埋蔵文化財についての講演会の講師として柏市立柏高等学校付近の遺跡などについて講演を行った。		
	7月24日（水）	柏市郷土資料展示室	高校生 6名、先生 1名
	柏市立柏高等学校付近の遺跡などについて講演した柏市立柏高等学校の図書委員へ、柏の遺跡などについて説明を行った。		
	7月26日（金）	永楽台近隣センター	児童 19名
	永楽台児童センター主催の夏休み講座において、柏の歴史・遺跡への興味関心に繋がるよう、土器に触れてもらうとともに拓本しおりづくり、勾玉づくりを指導した。		
	7月29日（月）	青少年センター	児童 20名、保護者 10名
	生涯学習課主催の夏休み子ども教室において、柏の歴史・遺跡への興味関心に繋がるよう土器に触れてもらい、本物の縄文土器洗い体験や拓本しおりづくりを指導した。		
	8月2日（金）、6日（火）、9日（金）、16日（金）、20日（火）	旧吉田家住宅、秋水燃料庫他	合計 子ども 合計 85名
	協働推進課主催の「夏休み!! KASHIWAピースウィーク 2019」において、「かしわ歴史探検ツアー」に講師として同行し、市域の歴史・文化財について解説を行った。		
	10月26日（土）	旧根戸分署	高校生 5名 先生 2名、 保護者他 4名
	東葛飾高等学校のリベラルアーツ「柏市北部歴史ウォーキング」での柏市北部戦争遺跡見学の際、旧根戸分署について講師として解説を行った。		
11月5日（火）	旧手賀教会堂	児童 4名 先生 3名	
生活科の学区探検の学習において文化財見学として訪れた手賀東小学校 2 年生へ、旧手賀教会堂の歴史や茅葺屋根の日本家屋について説明を行った。			
11月23日（土）	旧根戸分署	40名	
柏歴史クラブの旧根戸分署公開に伴い、高野台会館において郷土資料展示室で開催した企画展「物流の要衝 根戸」のパネル・資料展示を行った。			
11月24日（日）	文化財整理室	勾玉 99名、 貝アクセサリ—169名	
青少年センターにおいて実施させる青少年相談員主催の「わんぱく子ども祭り」に参加して、隣接する文化財整理室において遺跡への興味関心に繋がるよう『勾玉づくり』『貝アクセサリづくり』を行った。			
11月30日（土）	富勢小学校	児童 35名	
富勢地区青少協の創作教室において、柏の歴史・遺跡への興味関心に繋がるよう、火おこし、土器づくりなどを指導した。			

	2月10日(月)	柏市役所	40名
	柏シルバー大学院 E 組 34 期生校外研修において、「地域の文化財の一端と地域学のすすめ」について講演を行った。		
小学校出前授業	10月10日(木)	松葉第一小学校	3年生 117名
	3年生の歴史授業において、松葉地域の昔の様子などについて土器などを持ち込み、実際に触れてもらいながら、身近な地域や歴史への関心を持ってもらえるよう出前授業を行った。		
	11月27日(水)	逆井小学校	3年生 50名
	11月29日(金)	柏第一小学校(※)	3年生 115名
	12月16日(月)	富勢小学校	3年生 122名
	1月14日(火)	田中北小学校	3年生 28名
	2月3日(月)	風早南部小学校(※)	3年生 47名
	2月5日(水)	高柳西小学校	3年生 61名
	2月12日(水)	柏第四小学校(※)	3年生 108名
	3年生の社会科(昔の暮らし)の授業において、昔の農具やくらしの道具を持ち込み(学校の所蔵する民具があればそれを使用)、実際に触れてもらいながら、身近な地域や歴史への関心を持ってもらえるよう出前授業を行った。田中北小学校では勾玉づくり体験も実施。(※)学びづくりフロンティア・プロジェクト対象校(過去の対象校も含む)		
資料貸出	【展示期間】 平成24年6月8日 ～継続中	福満寺	—
	大井の福満寺からの依頼を受け、参拝者に寺や地区の歴史を知ってもらうために、境内に隣接する大井東山遺跡から出とした古墳時代から奈良・平安時代の遺物を貸し出し、講堂にて展示を継続中。		
	【展示期間】 令和元年10月3日 ～令和元年10月14日	柏市立図書館 本館	—
	図書館からの依頼を受け、企画(縄文文化)展示資料として、追花遺跡の縄文土器(深鉢)1点を貸し出し、期間中、本館入口の展示スペースで展示された。展示するにあたりパネルも作成。		

(2) 市民に対する市史啓発事業

① 歴史講演会

「柏市とその周辺を探る一東葛地域の歴史一」

(二松学舎大学との共催)

第一部 「柏に輝いた女性たち」

講師：文化課主任 高野博夫

第二部 「野田船形村のお伊勢参り」

講師：二松学舎大学元講師 松尾政司 氏

令和2年3月18日(水) 午前10時00分～午後12時00分

会場 二松学舎大学柏キャンパス1号館501教室

※新型コロナウイルス肺炎感染拡大防止のため中止しました。

② 古文書講話会

柏市が保有する古文書を活用し、習熟度合わせた古文書解読法の習得を目指す講習会を開催しました。

1)日時 令和元年 9月3日・9月20日・9月30日・10月15日

11月14日・11月18日(計6日間)

各日①初級コース②中級コース③上級コース

2)会場 沼南庁舎 大会議室

3)講師 柏市史編さん委員(参与)・文化課職員

4)参加者数(延べ人数)

	日付	初級	中級	上級	計
1回目	9月3日	36	44	25	105
2回目	9月20日	34	41	26	101
3回目	9月30日	34	39	27	100
4回目	10月15日	32	34	21	87
5回目	11月14日	28	34	21	83
6回目	11月18日	27	33	19	79
計		191	225	139	555

③ 歴史講座・歴史散歩への講師派遣

平成31年度は各市民団体等が実施する歴史散歩・歴史講座（11回実施，449人受講）（令和元年3月末日現在）等において，柏市の歴史に対する市民への啓発活動を実施し，身近な歴史を通して市民が柏市を理解する一助となりました。

■歴史講座・歴史散歩開催状況（令和元年度）

	期 日	テーマ	参加者数	主 催
1	令和元年6月9日	染谷家住宅と周辺の長屋門などを巡る旅	20	柏観光プロダクション
2	令和元年7月12日	西山地域の歴史	30	西山松寿会
3	令和元年7月16日	歴史講座	20	男女共同参画社会推進協議会
4	令和元年9月23日	柏の歴史	20	新柏ふれあいサロン
5	令和元年9月27日	増尾の歴史	30	コミュニティーのこのこ
6	令和元年9月28日	歴史講座	110	柏シルバー大学院
7	令和元年10月25日	柏市の歴史から吉田家を学ぶ	3	一般財団法人柏市みどりの基金
8	令和元年11月25日	柏の歴史	116	柏シルバー大学院
9	令和元年12月1日	大堀川周辺の景勝地と牧野伸顕ゆかりの地を巡る旅	20	柏観光プロダクション
10	令和2年1月18日	柏の歴史	30	ライオンズステージ常盤平交流カフェ
11	令和2年2月8日	ありのままの風景を楽しみながら歩く	50	柏観光プロダクション

④ インターネットを活用した，郷土の歴史情報発信

平成28年度・30年度広報かしわの連載記事「柏に輝いた人々」「続・柏に輝いた人々」では，「ふるさと柏」にゆかりある歴史上の人物を紹介しました。

市民から大きな反響を得た同記事が更により多く注目されるよう，デジタル版広報かしわのバックナンバーから同記事を抽出しました。専用ページを制作することで，インターネット上での検索性・閲読率を高めました。

4 柏市郷土資料展示室の展示企画運営

本展示室は、平成20年8月8日、日ごろ目に触れることの少ない歴史資料や考古資料などにより市域の歴史や文化財を紹介するとともに、人間国宝の芹沢銈介の作品を紹介して美術工芸に対する関心にも応えるため沼南庁舎2階に設置された。

令和元年度は常設展（通史）と3回の企画展を開催しました。

期間	平成31年4月2日（火）～令和元年6月30日（日）
内容	展示室開館10周年記念 第24回 芹沢銈介作品展「芹沢が愛した島人と沖縄手しごと」
見学者	1,364人
期間	令和元年7月20日（土）～令和元年10月14日（月・祝）
内容	「物流の要衝 根戸ーまちの記憶 vol. 1ー」
見学者	2,640人
期間	令和元年11月1日（金）～令和2年2月9日（日）
内容	第25回 芹沢銈介作品展「クール&ラブリー」
見学者	1,175人
期間	令和2年2月28日（金）～令和2年6月21日（日） ※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で郷土資料展示室を休室にしたため開催を延期 （令和2年5月27日（水）～令和2年9月30日（水）に開催期間変更）
内容	「弁栄展 一柏が生んだ聖一」

（令和元年度中の見学者：5,179人）